

多田中通信 3月

発行責任者

川西市立多田中学校

校長 西谷久範

平成 29 年(2017 年)

No.19 (3月10日号)



第69回多田中学校卒業証書授与式 ～三年生の未来に幸あれ！～

校門前の梅の花が咲き始め、春を感じさせるほのかな日差しが差し込む中、3月10日(金)午前10時より、平成28年度第69回卒業証書授与式が挙行されました。

本校吹奏楽部の演奏のもと、保護者や来賓の方々、在校生、教職員の温かい拍手に迎えられて3年生が入場した後、厳かな雰囲気の中、卒業生一人ひとりが壇上に上がり、担任教師からの呼名に応え、校長先生から卒業証書を授与されました。

校長先生による式辞、本校PTA末永会長による祝辞の後、在校生代表として生徒会会長の宮田元登君が、先輩との思い出や感謝を綴った送辞を述べました。そして、3年生生徒会会長の屋内啓立君が卒業生代表として、3年間の思い出を振り返り、その経験から学んだこと、保護者や先生、仲間への感謝の気持ちを持って、それぞれの進路で頑張っていきたいという立派な答辞を読み上げました。また、卒業生から記念品として『ワンタッチ式テント』2張りを贈っていただきました。

卒業式の歌では、在校生が「時の旅人」を、卒業生が「大地讃頌」を、力強く美しいハーモニーで見事に歌い上げ、最後に校歌を斉唱して締めくくりました。

式の最後には、各学級代表から3年の先生方にお礼の気持ちを込めた花束が贈られ、温かい拍手の中、3年生は多田中学校から旅立っていきました。

これからは、一人ひとりが自分が選び、切り拓いた道を進んでいくことになります。健康にくれぐれも気をつけて、多田中学校3年間の生活で学んだことを生かし、それぞれの道でご活躍されることを職員一同祈願しています。



卒業証書授与



3年生生徒会長屋内君の答辞



3年の先生方への花束贈呈

三年生 最後の『自分を語る会』

本校では、年度最後の締めくくりとして自分自身を振り返り、成長したことや悩んだこと、自分を支えてくれた友人や家族との思い出、これからの目標などを文章にまとめ、一人ひとりが学級のみんなの前で読み上げる発表会「自分を語る」を実施しています。3月7日（火）には、体育館で学年発表会が行われ、各学級で代表に選ばれた生徒7名が発表を行いました。

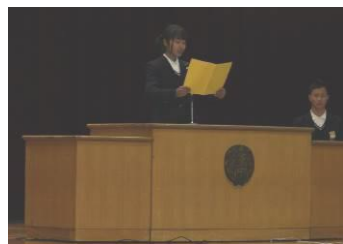
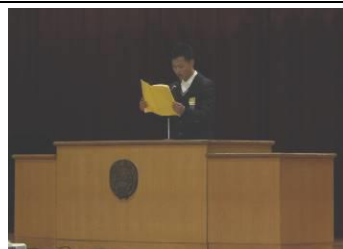


【三学年発表会の学級代表】

1組小西泰靖	「壁」	2組高尾百花	「本心」
3組西 良太	「今と本心」	4組北島芽瑠	「たくさんの『ありがとう』」
5組出会朝佳	「私が成長できたのは」	6組嶋田朋海	「たしかなこと」
7組岩崎英次	「心の成長」		

新生徒会主催『三年生を送る会』

3月8日（水）午後、2年生の新生徒会役員メンバーが企画した『三年生を送る会』が体育館で行われました。吹奏楽部の演奏の中、在校生がつくる花道を通して3年生が入場した後、まず3年を代表して、3年1組の小西泰靖君、3年6組の嶋田朋海さんが「自分を語る」の作文を披露してくれました。続いて、新生徒会メンバーがストーリー仕立てにまとめた、各部活動の後輩や転出された先生方からの心温まるビデオメッセージ、3年間の思い出の数々をふり返ったスライドショーが上映されました。1年時の入学式や、野外活動などでのあどけなさが残る表情、トライやる・ウィークや修学旅行、体育大会、学習発表会、球技大会、合唱コンクールなどの懐かしい光景に、歓声が上がっていました。続いて、新生徒会長の宮田元登君から3年生代表の屋内啓立君に記念品（印鑑）が贈呈され、互いにエールの言葉を交わしました。



3年代表による作文披露



新生徒会によるメッセージ紹介



1年による合唱



2年による合唱

最後には1年生が『夢は大空を駆ける』、2年生が『時の旅人』の心のこもった合唱を贈り、3年生が力のこもった『大地讃頌』の合唱で応えました。この会を企画、運営してくれた新生徒会役員の皆さん、演奏してくれた吹奏楽部のみなさん、ありがとうございました。先輩が残してくれた良き伝統を受け継ぎ、これからもみんな笑顔あふれる素晴らしい学校をつくっていきましょう。